

えびのの自然図鑑

やちよう
えびのの野鳥

りゅうちょう なつどり ふゆどり
- 留鳥・夏鳥・冬鳥 -

しゅ
50種



しれきしみんぞくしりょうかん
えびの市歴史民俗資料館

えびの市の山や川では年間を通して、120種ほどの野鳥
が見られます。

この図鑑では50種を選び、留鳥・夏鳥・冬鳥に分けて
あります。



りゅうちよう
留鳥

・ ・ ・ 同じ地域で1年中見られる鳥。



なつとり
夏鳥

・ ・ ・ 4月～9月に見られる鳥。

春に日本より南の地域（東南ア
ジアなど）から渡ってきて繁殖
し、秋には南の地域に渡って冬
を過ごす鳥。



ふゆとり
冬鳥

・ ・ ・ 10月～3月に見られる鳥。

秋に日本より北の地域（ロシア
やシベリアなど）から渡ってき
て冬を越し、春には北の地域に
戻って繁殖する鳥。

もくじ 目次



りゅうちょう
留鳥

キジ	3
カイツブリ	3
キジバト	4
カワウ	4
アオサギ	5
コサギ	5
バン	6
トビ	6
カワセミ	7
ヤマセミ	7
コゲラ	8
アオゲラ	8
モズ	9
ハシボソガラス	9
ハシブトガラス	10
ヤマガラ	10
シジュウカラ	11
ヒバリ	11
ヒヨドリ	12
ウグイス	12
エナガ	13
メジロ	13
ムクドリ	14
トラツグミ	14
スズメ	15
キセキレイ	15
ハクセキレイ	16
カワラヒワ	16
イカル	17
ホオジロ	17



なつ
どり
夏鳥

アマサギ	18
ダイサギ	18
ヤイロチョウ	19
ツバメ	19
コムクドリ	20
コサメビタキ	20



ふゆ
どり
冬鳥

ヒドリガモ	21
カルガモ	21
マガモ	22
コガモ	22
キンクロハジロ	23
オオバン	23
タゲリ	24
コクマルガラス	24
ミヤマガラス	25
シロハラ	25
ツグミ	26
ジョウビタキ	26
アトリ	27
アオジ	27



ヤマセミ



キジ(雉)



そうげん のうこうち かせんじき
草原や農耕地、河川敷などにいます。

オスはあか かの みどり むね めだ
赤い顔と緑の胸が目立ちます。メスはじみ いろ
地味な色をしています。オスは「ケン、ケン」と鳴きます。

カイツブリ(鴛)



かわ いけ み
川や池で見られます。あしゆび じょう べん
足指にひれ状の弁がついており、それ
みず
で水をかいてせんすい
潜水します。こざかな た
小魚などを食べます。「キリリリリ」
な
と鳴きます。



キジバト(雉鳩)



オス、メス同色です。「デデッポーポー」と鳴きます。林に
いて、木の^き実^みを^た食べ^ます。公園^{こうえん}や庭^{にわ}でも見^みられます。年中^{ねんじゅう}、
夫婦^{ふうふ}で生活^{せいかつ}します。巣^すに卵^{たまご}を2個^{こう}産^うみます



カワウ(河鵜)



オス、メス同色です。「グワー」と鳴きます。川^{かわ}にいます。長^{なが}
いくちばしと長^{なが}い首^もを持^もち、水^{みず}かき^{みず}で水^{もぐ}に潜^{もぐ}ります。アユやウ
グイ^{さかな}などの魚^{つか}を捕^とまえて、飲^のみ込^こみます。



りゅうちょう
留鳥

アオサギ(蒼鷺)



オス、メス同色です。「グアー」と大声で鳴きます。川や池に
 います。水辺や水の中にじっとして待ち、近づいた大きな魚
 はくちばしで突き刺して捕まえます。

コサギ (小鷺)



オス、メス同色です。黄色い足指が目立ちます。川や池にい
 て、魚やカエルなどを食べます。水の中で足を震わせて魚を
 追い出し、くちばしでは喜んで食べます



バン(鶉)



オス、メス同色です。黒い体にくちばしの赤と黄色が目立ちます。「クルルッ」と鳴きます。川や池にいます。泳いだりしながら、草の実や虫などを食べます



トビ(鳶)



「ピーヒョロロ」と鳴きます。翼を水平に保って飛び、尾は三味線のバチ形になります。水田地帯の上空を飛びながら、ネズミ、ヘビ、カエルなどを捕まえます。



カワセミ(翡翠)



オス、メスほぼ同色です。「飛ぶ宝石」ともいわれます。「チ
 ー」と鳴きます。川や池で見られます。水中に飛び込んで
 魚を捕まえます。魚を丸のみにします。

ヤマセミ(山翡翠)



オス、メスほぼ同色です。川にいます。「キャラキャラ」と鳴
 きます。木の枝に止まって魚を探し、水中に飛び込んで魚
 を捕まえます。魚を丸のみにします。



コゲラ(小啄木鳥)



キツツキの仲間では^{なかま}最小で、^{さいしょう}スズメほどの^{おお}大きさです。「ギューツ キツキツ」と鳴きます。^な山林にいますが、^{さんりん}庭や^{にわ こうえん}公園でも見られます。^き木の^{みき}幹を^{した}下から^{うえ}上に^{うご}動きます。

アオゲラ(緑啄木鳥)



オス、メスほぼ^{どうしょく}同色です。^{やま}山の^{はやし}林にいます。^{ふゆ}冬に^{しがいち}市街地や^{こうえん}公園の^{はやし}林で見^みることもあります。「キョツキョツ」と鳴き、^{はる}春に「ピョーピョー」と^な鳴きます。



モズ(百舌)



「キチキチ」と鳴きます。秋に「キイーキイー」と高鳴きします。ほかの鳥の鳴きまねもします。捕まえたオケラやカエルなどを木の枝に刺してハヤニエを作ります。

ハシボソガラス(嘴細鴉)



オス、メス同色です。細めのくちばしで、「ガーガー」と鳴きます。林や農耕地にいます。田畑などで草の実や虫などを食べます。冬は大きな群れになります。

ハシブトガラス(嘴太鴉)



くちばしが^{ふと}太く、「カーカー」と鳴きます。^な林や^{はやし}農耕地などに
います。^{ざっしょくせい}雑食性で^{しがいち}市街地では^{なま}生ゴミも^た食べます。^{ふゆ}冬は^{すうじゅうわ}数十羽
の^む群れています。^{ゆうがた}夕方、^{はやし}林に^{あつ}集まります。



ヤマガラ(山雀)



オス、メス^{どうしょく}同色です。^{はやし}林にいて、「ニーニー」と^な鳴きま
す。^{はる}春には「ツツピー」と^{むし}さえずります。^き虫や^み木の実を^た食べま
す。^{ふゆ}冬は^{こうえん}公園や^{にわ}庭でも^み見られます。



シジュウカラ(四十雀)



オス、メスほぼ同色です。「ツツピー」と鳴きます。山林に
 ますが、樹木のある庭や公園でも見られます。春は庭木にかけ
 た巣箱に産卵し、ヒナを育てることもあります。

ヒバリ(雲雀)



オス、メス同色です。草地や農耕地などにいます。春に空高
 く舞い上がり、「ピーピーピー・・・」など早口でさえずりま
 す。草の実や虫を食べます。

ヒヨドリ(鶇)



オス、メス同色です。林や公園にいて、「ピーヨ」と鳴きます。夏はセミなどの昆虫、冬は木の実を食べ、ツバキなどの花の蜜を吸います。畑のキャベツも食べます。



ウグイス(鶯)



オス、メスほぼ同色です。春に「ホーホケキョ」とさえずります。林の中やササやぶの中を活発に動き、虫などを食べます。冬は「チャッチャツ」と鳴きます。



エナガ(柄長)



オス、メス同色です。小さい体に尾が長いです。「ジュリ ジュリ」と鳴きます。山林にいて昆虫を食べます。冬に公園や庭で10羽ほどの群れを見ることがあります。

メジロ(目白)



オス、メス同色です。「チー」と鳴きます。さえずりは「長兵衛忠兵衛長 忠兵衛」と聞こえます。冬は群れています。家の庭のツバキやボケなどの花の蜜を吸います。



ムクドリ(椋鳥)



オス、メスほぼ同色です。「キュルキュル」と鳴きます。市街地
 や農耕地にいて、地上を歩き回ります。夏は虫を食べ、秋はム
 クノキや柿などの木の實を食べます。



トラツグミ(虎鶇)



オス、メス同色です。夜に口笛のような声で「ヒュー」と鳴
 きます。山地の暗い林にいて、ミミズなどを食べます。冬は
 公園や家の庭で見ることがあります。



りゅうちょう
留鳥

スズメ(雀)



オス、メス^{どうしよく}同色です。「チュンチュン」と^な鳴きます。^{はる}春から^{なつ}夏にかけて家の^{いえ}屋根や^{かべ}壁の^{すきま}すき間に^す巣をつ^{つく}くります。^{むし}虫を^た食べ、^{あき}秋から^{ふゆ}冬は^{いね}稲や^{くさ}草の^み実などを^た食べます。

キセキレイ(黄鵲鴝)



オス、メス^{どうしよく}同色です。「チチンチチン」と^な鳴きます。^{かわ}川で^み見られます。^{みずべ}水辺を^{ある}歩き^{まわ}回り、^{むし}虫を^た食べます。^{いし}石の上で^{うへ}尾を^お上下に^ふ振るので、「イシタタキ」ともいいます。



ハクセキレイ(白鶺鴒)



「チチチッ、チチチッ」と鳴きます。川や農耕地、市街地にいます。尾を上下に振り、歩きながら虫などを食べます。冬の夜は、橋の下や街路樹などに集まります。



カワラヒワ(河原鶺鴒)



オス、メスほぼ同色です。「チューーン」と鳴き、春に「キリキリコロコロビーン」とさえずります。林にいますが、公園や農耕地でも見られます。



イカル(鶺鴒)



オス、メス同色です。黄色い大きなくちばしが目立ちます。

「キーコーキー」と鳴きます。林にいてヤマザクラやムクノキなどの木の实を食べます。

ホオジロ(頬白)



オス、メスほぼ同色です。「チチッ」と鳴きます。林や農耕地

などにて、虫や草の实を食べます。春に草や木の上でさえず

ります。「一筆啓上 仕り候」と聞こえます。

アマサギ(黄毛鷺)



オス、メス ^{どうしょく}同色です。冬羽は ^{ふゆばね}全身 ^{ぜんしんしろ}白いです。夏羽は ^{なつばね}頭 ^{あたま}や ^{むね}胸、
^せ背が ^{いろ}オレンジ色になります。田んぼに ^たいます。バッタやカエル
 などを ^た食べます。



ダイサギ(大鷺)



オス、メス ^{どうしょく}同色です。くちばしと ^{くび}首 ^{なが}が ^{おお}長い大きなシラサギで
 す。「グワー」と ^な鳴 ^{かわ}きます。川 ^{いけ}や ^{さかな}池で ^{さかな}魚 ^たやカエル、バッタなど
 を ^た食べます。魚 ^{さかな}はくちばし ^つで ^さ突き ^さ刺 ^さします。

ヤイロチョウ(八色鳥)



オス、メス ^{どうしょく}同色です。「ピフィピフィ」と ^な鳴きます。^{とうなん}東南アジアから ^{わた}渡ってきます。数が ^{かず}少なく、^{すく}山の ^{やま}林に ^{はやし}しかいません。
^{ちじょう}地上をは ^{ある}ね歩いて、^たミミズなどを ^た食べます。

ツバメ(燕)



^{がつ}3月に ^{とらい}渡来します。「チュリチュリ」と ^な鳴き、^{くうちゅう}空中を ^と飛ぶ ^{むし}虫を ^た食べます。^{がつころ}4月頃から家の ^{いえ}軒先に ^{のきさき}巣を ^す作ります。^{あき}秋に ^{せいちょう}成鳥と ^{よう}幼鳥は ^{ちよう}アシ原に ^{はら}集団 ^{しゅうだん}ねぐらを ^{つく}作ります。



コムクドリ(小椋鳥)



オスの背や肩の羽は紫^{むらさき}色^{いろ}です。「キュル、キュル」と鳴きま^なす。林^{はやし}で昆虫^{こんちゅう}、木^きの実^みなどを食^たべます。秋^{あき}には大群^{たいぐん}で南方^{なんぽう}(フイリピンやボルネオ)へ渡^{わた}って行^いきます。

コサメビタキ(小鮫鷯)



オス、メス同^{どうしよく}色^{いろ}です。小柄^{こがら}な体^{からだ}に大き^{おお}な目^めがクリっとしてい^なます。「ツイー」と鳴^なきます。林^{はやし}にいま^きす。木^きの枝^{えだ}に止^とまり、と^と飛^とぶ虫^{むし}をつか^{つか}まえて食^たべます。



ヒドリガモ(緋鳥鴨)



シベリア^{ほうめん}方面から^{とらい}渡来します。^{かわ}川や^{いけ}池などに^む群れています。オスは「ピュー」と鳴きます。メスは「グワーグワー」と鳴きます。

カルガモ(軽鴨)



オス、メス^{どうしよく}同色です。くちばしの^{さき}先は^{きいろ}黄色です。「グエツ、グエツ」と鳴きます。^{ひる}昼は^{かわ}川や^{いけ}池に^う浮かんで^{やす}休み、^{よる}夜は^{かわ}川や^た田んぼで^{みずくさ}水草や^{くさ}草の^み実などを^た食べます。



マガモ(真鴨)



シベリア^{なんぶ}南部や中^{ちゅうごくほくぶ}国北部から^{とらい}渡来します。池^{いけ}や川^{かわ}などにおいて
 「グエツ グエツ」と鳴きます。昼^{ひる}は水^{みず}に浮^うかんで休^{やす}み、夜^{よる}に
 川^{かわ}や田^たんぼで水^{みず}草^{くさ}や草^{くさ}の実^みなどを食^たべます。



コガモ(小鴨)



オスは尻^{しり}の黄^{きいろ}色が目^め立ちます。オスは「ピリッピリッ」と鳴^なき、
 メスは「グエツグエツ」と鳴^なきます。川^{かわ}や池^{いけ}などにいま^{よる}す。夜
 に田^たんぼで草^{くさ}の実^みなどを食^たべます。



キンクロハジロ(金黒羽白)



あき 秋にシベリア^{ほうめん}方面から^{とらい}渡来します。くろ 黒^{かお}っぽい顔に^{きんいろ}金色の^め目が
めだ 目立ちます。あたま 頭^{かんう}に冠羽があります。かわ いけ 川や池にいます。みず もぐ
って^{こざかな}小魚や^{みずくさ}水草などを^た食べます。

オオバン(大鵞)



オス、メス^{どうしょく}同色です。ぜんしん 全身がくろ 黒くて^{ひたい}額の^{しろいろ}白色が^{めだ}目立ちます。
かわ いけ 川や池で、およ 泳いだり^{もぐ}潜ったりして^{みずくさ}水草の^ね根や^は葉を^た食べます。^{なが}長
い^{あしゆび}足指には^{みず}水かきがあり、^{およ}泳ぎがうまいです。



タゲリ(田計里)



オス、メスほぼ同色です。頭に黒くて長い冠羽があります。
「ミュー」と鳴きます。田んぼや畑、草地に群れています。
ミミズなどを食べます。



コクマルガラス(黒丸鴉)



10月頃に中国大陸から渡ってきます。ハトくらいの大きさ
で、「キャ」と鳴きます。幼鳥は全身が黒く、成鳥は黒白で
す。ミヤマガラスの群れの中にいることが多いです。



ミヤマガラス(深山鴉)



オス、メス同色です。10月頃に中国大陸から渡ってきて、翌年4月頃まで、田んぼで稲の実などを食べます。数百羽の群れが電線上にずらりと並ぶ姿が見られます。

シロハラ(白腹)



ロシア南部や中国北部から渡ってきます。オス、メスほぼ同色です。腹が白っぽいです。「クワツ」と鳴きます。林や公園にいて、木の实やミミズなどを食べます。



ツグミ(鶉)



オス、メスほぼ同色どうしよくです。「クワッ クワッ」と鳴なきます。秋あきにシベリア方面ほうめんから渡来とらいします。林はやしや農耕地のうこうち、公園こうえんなどにおいて、木の実きやミミズみなどを食たべます。

ジョウビタキ(尉鶉)



10月頃がつごろ、シベリア南部なんぶや中国北部ちゅうごくほくぶから渡わたってきて、3月頃がつごろまでいます。庭木にわきや電線でんせんに止とまって、「ヒッヒッ、カッカツ」と鳴なき、おじぎをするように頭あたまを動うごかします。



アトリ(花鶏)



シベリア^{ほうめん}方面から^{とらい}渡来します。「キョツキョツ」と^な鳴きます。

はやし^{のうこうち}林や農耕地にいて、^き木の実や^{くさ}草の実などを^た食べます。^{すうせんわ}数千羽

から^{すうまんば}数万羽の^{たいぐん}大群が^み見られる^{とし}年もあります。

アオジ(青鷗)



ホオジロ^{なかま}の^{おお}仲間で、^{はやし}大きさは^{はたけ}スズメ^{くさ}くらいです。^{はやし}林や^{はたけ}畑で^{くさ}草

^みの実を^た食べます。^{こうえん}公園や^{にわ}庭にも^{すがた}姿を^み見せます。「チッチッ」と

^な鳴きます。^{はる}春に^{はる}オスは^{はる}さえずります。

さくいん

ア

アオゲラ・・・8
アオサギ・・・5
アオジ・・・27
アトリ・・・27
アマサギ・・・18
イカル・・・17
ウグイス・・・12
エナガ・・・13
オオバン・・・23

カ

カイツブリ・・・3
カルガモ・・・21
カワウ・・・4
カワセミ・・・7
カワラヒワ・・・16
キジ・・・3
キジバト・・・4
キセキレイ・・・15
キンクロハジロ・・・23
コゲラ・・・8
コガモ・・・22
コクマルガラス・・・24
コサギ・・・5
コサメビタキ・・・20
コムクドリ・・・20

サ

シジュウカラ・・・11
ジョウビタキ・・・26
シロハラ・・・25
スズメ・・・15

タ

ダイサギ・・・18
タゲリ・・・24
ツグミ・・・26
ツバメ・・・19
トビ・・・6
トラツグミ・・・14

ハ

ハクセキレイ・・・16
ハシブトガラス・・・10
ハシボソガラス・・・9
バン・・・6
ヒドリガモ・・・21
ヒバリ・・・11
ヒヨドリ・・・12
ホオジロ・・・17

マ

マガモ・・・22
ミヤマガラス・・・25
ムクドリ・・・14
メジロ・・・13
モズ・・・9

ヤ

ヤイロチョウ・・・19
ヤマガラ・・・10
ヤマセミ・・・7



ジョウビタキ (オス)



ヤイロチョウ

文・写真 上谷川 則男

発行 2022年1月

しれきしみんぞくしりょうかん
えびの市歴史民俗資料館

Facebook



Twitter



〒889-4311 宮崎県えびの市大字大明司2-146-2 TEL/FAX 0984-35-3144